



ワイヤレスモニタリングカメラ 取扱説明書

型式 **WSC-W03MOW-1P**

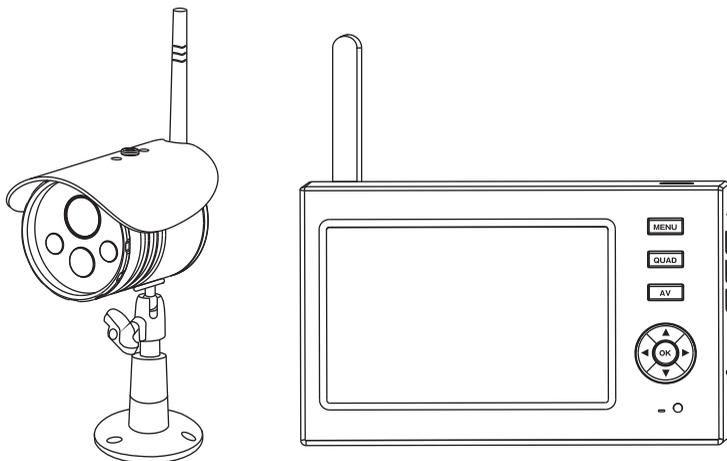
この度は、日動工業のワイヤレスモニタリングカメラをお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、

本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、

適切な取扱いと保守をおこなってください。

また、取扱説明書はいつでも取出せるよう大切に保管してください。



目次

1.はじめに

本体と付属品	03
安全上のご注意	04
使用上のお願い	07

2.準備

各部名称	09
基本操作	10
設置する前に	11
カメラを準備する	12
液晶モニターを準備する	13

3.基本的な使い方

表示画面について	14
カメラモードについて	15
音量について	16
映像を録画	17
録画した映像を見る・削除する	19
テレビに接続(外部出力)する	20

4.設定

システム設定について	
●ネットワーク設定	21
●日時合わせ	21
●言語	21
●録画モード	21
●SD/USBフォーマット	22
●記録媒体	22
●ディスプレイアイコン	23
●TVシステム	23
●情報システム	23
●システム アップグレード	24
●画面表示切替時間	24
●ミュート	24
●デフォルト設定	24

●輝度	25
●ボリューム	25
●アラーム音量	25
●省エネモード	25
録画の設定について	26
カメラの設定について	29
アラームの設定について	31

5.インターネット関連

はじめに	32
インターネット回線に接続する	33
スマートフォンからアクセスする	
●準備	34
●スマートフォンから映像を見る	36
●静止画(スナップショット)を撮影する	36
●ネットワーク設定	37

6.困ったときは

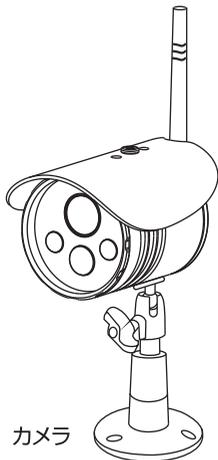
故障かな?と思ったら	40
お手入れについて	42

7.その他

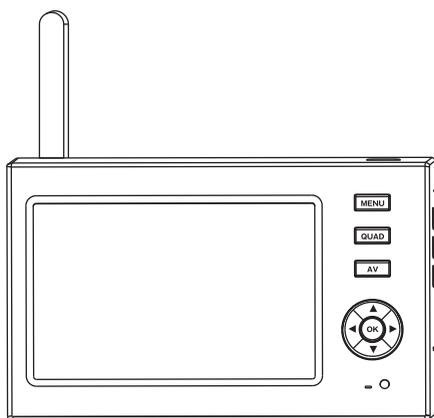
仕様	43
保証書	巻末

1 はじめに

本体と付属品を確認してください。

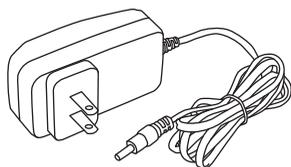


カメラ

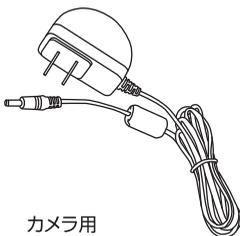


液晶モニター

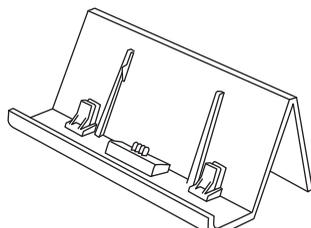
付属品



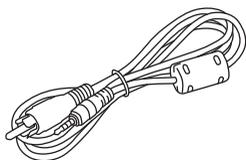
モニター用
ACアダプター…1個
(コード長:約1.5m)



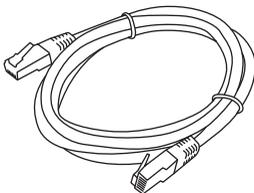
カメラ用
ACアダプター…1個
(コード長:約1.5m)



モニタースタンド…1台



ビデオケーブル…1本
(コード長:約1m)



LANケーブル…1本
(コード長:約1.5m)



アンカー…3本



ネジ…3本



カメラ用アンテナ…1本

安全上のご注意

お使いになる前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書には、安全にお使いいただくため、いろいろな表示でご案内しています。誤った取扱いをすることにより生じる内容を次のように分けています。本文を読み、内容をよく理解した上で記載事項を守りご使用ください。



警告

取扱いを誤った場合に人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。



注意

取扱いを誤った場合に人のケガや物的損害の可能性が想定されます。



気をつける必要があることを表しています。



してはいけないことを表しています。



しなければならぬことを表しています。

警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災や感電の原因になりますので、修理は販売店または当社へご相談ください。



禁止

本体内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

火災や感電の原因になりますので、金属物が入ったり、ぬれたりした場合は、すぐにACアダプターを抜いて販売店または当社へご相談ください。



禁止

アダプターの電圧範囲以外で使えない

発熱による火災の原因になります。



禁止

ACアダプターのコードを傷つけたり、熱源に近づけたり、加工や、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり、はさんだり、ぬらしたりしない

コードが破損することによる火災や感電の原因になります。



禁止

たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格をこえる使い方はしない

発熱による火災の原因になります。



接触禁止

ぬれた手でACアダプターの差しをしない

感電の原因になります。



禁止

記録媒体は指定以外の機器を接続しない

火災や感電の原因になります。



接触禁止

煙が出たり、異臭がしたときは、ACアダプターを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



禁止

雷がなりだしたら本体やACアダプターに触れない

感電の原因になります。



禁止

次のような場所や条件で使用しない

本製品からの電波が影響をおよぼすことがあります。誤動作による事故の原因になります。

- 病院内で使用が禁止された場所や医療機器の近く(手術室、集中治療室、CCUなど)
- ※ CCU/冠状動脈疾患監視病室
- 火災報知器、自動ドアなどの自動制御機器の近く
- 心臓ペースメーカー使用者の近く

 **警告****ACアダプターは根元まで完全に差込む**

差込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

**ACアダプターのほこりは定期的に乾いた布でとる**

プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

 **注意**

禁止

湿気や湯気、ほこりの多い場所や油・薬品などがかかるおそれのある場所では使用しない

火災や感電の原因になります。



禁止

スピーカーに耳を近づけて使用しない

急に大きな音がでるので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。



禁止

不安定な場所や振動の多い場所では使用しない

落下により、ケガや機器が損傷する場合があります。

使用上のお願い

カメラ、モニターを次のような場所に設置しないでください。

- 火気・調理器具の近く(変形や故障の原因)
 - 直射日光のあたる場所や冷暖房機器の正面・冷凍倉庫内(誤作動や変形・故障の原因)
 - 温度変化の激しい場所(結露による誤作動の原因)
- ※寒い場所から暖かい場所に移動させた場合、しばらく放置してから接続、使用してください。

カメラは電波の干渉による影響を防止するため、次のような機器から離して使用してください。

- 電子レンジ
- 無線LAN機器(ルーター・AV機器・防犯機器など)
- ワイヤレスAV機器(テレビ・ステレオ・パソコン)
- インバーター電気機器

その他、下記の機器でも近くで使用すると、本製品やその機器の動作に影響が出る場合があります。これらの機器も上記と同様に離して使用してください。

- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- デジタルコードレス電話機・ファックス
- 火災報知器
- アマチュア無線局
- 自動ドア
- 万引き防止システム
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム
- マイクロ波治療機器
- その他Bluetooth対応機器やVICS(道路交通情報通信システム)など
- 他のワイヤレスインターホンやワイヤレスドアホンなど

電波について

- 本製品は、2.4~2.4835GHzの全帯域を使用する無線設置で、変調方式は「FH-SS方式」で干渉距離は約80mです。

- 本製品の使用周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1.本製品を使用する前に近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2.本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合、お互いに干渉が起きない場所に移動し、使用してください。

本製品の利用方法と映像の取扱いについて

- 本製品の設置や利用、記録された映像の取扱いについては、ご利用になるお客様の責任でおこなってください。
- 当社はこれらについて発生したいかなる問題に関して一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

バッテリーについて

バッテリーには寿命があります。保管方法や使用状況、環境などにより異なりますが、使用回数を重ねたり時間の経過につれバッテリーの持続時間は少しずつ短くなります。

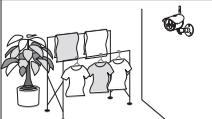
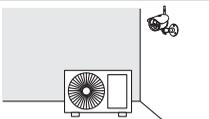
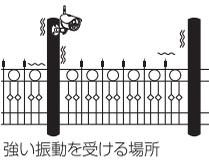
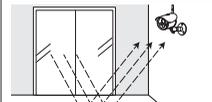
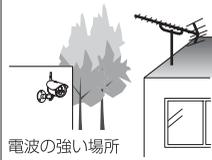
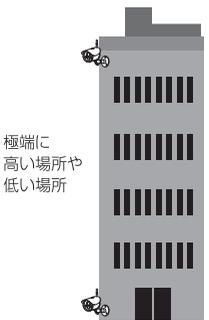
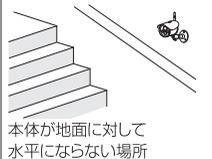
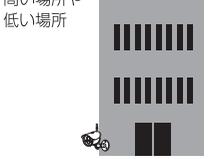
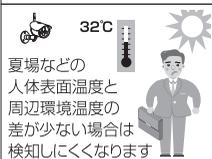
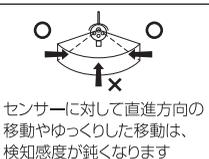
本製品を廃棄するときの注意事項

本製品はリサイクルできるリチウムイオンバッテリーを使用していますので、本製品を廃棄する場合、バッテリーの取りはずしはお客様自身でおこなわず、当社までご連絡ください。



カメラの設置場所について

- 動体検知や赤外線感知録画を使用する場合、下記のような場所に取付けると誤作動したり、動作しない場合があります。

	
風などで揺れ動く植物や洗濯物などの近く	エアコン室外機などの送風を受ける場所
	
街路灯など明かりが近くにある場所	強い振動を受ける場所
	
大理石やガラスなどの光の反射を強く受ける場所	ガラスや壁越しの場所
	
電波の強い場所	極端に高い場所や低い場所
	
本体が地面に対して水平にならない場所	車の通る道路に面した場所
	
車や猫などでも反応します	
	
夏場などの人体表面温度と周辺環境温度の差が少ない場合は検知しにくくなります	センサーに対して直進方向の移動やゆっくりした移動は、検知感が鈍くなります

その他

- 分解改造することは法律で禁じられています。故障の際は、お買い上げの販売店または当社へご相談ください。
- いかなる場合においても、一切の工事費用はおお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
- 取扱説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障や事故について当社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 使用を中止するときは万一の落下防止のため、カメラを壁から取りはずしてください。

電波の到達距離について

本製品の間には障害物がない場合は見通し距離約300m(1台)以内で使用できますが、次のような場所では電波が届きにくくなります。

- 鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
- カメラとモニターが別の階層や別の建物にある場合
- カメラとモニターの間には次のような障害物がある場合(外壁、金属製の扉や雨戸、トタンなどの金属製の家具など)

本製品を破棄または譲渡する場合

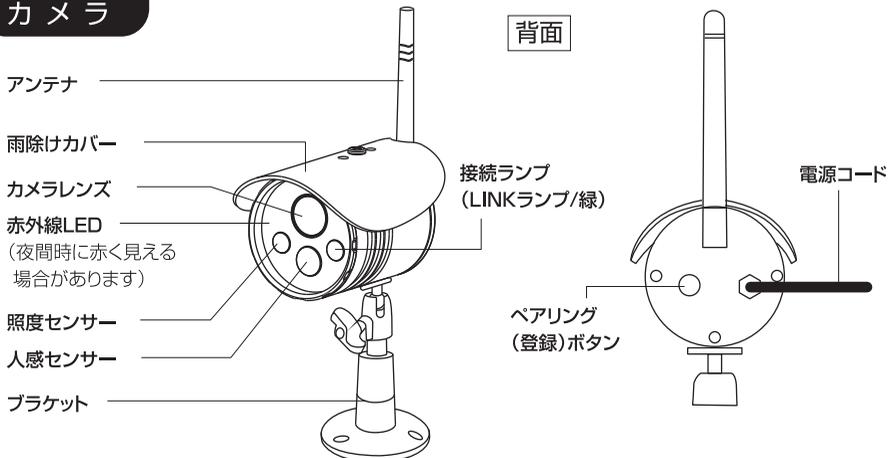
- お客様固有の情報の流出による不測の損害などを回避するため、録画した情報は消去してください。

▶ 録画した映像の消去方法(→19ページ)

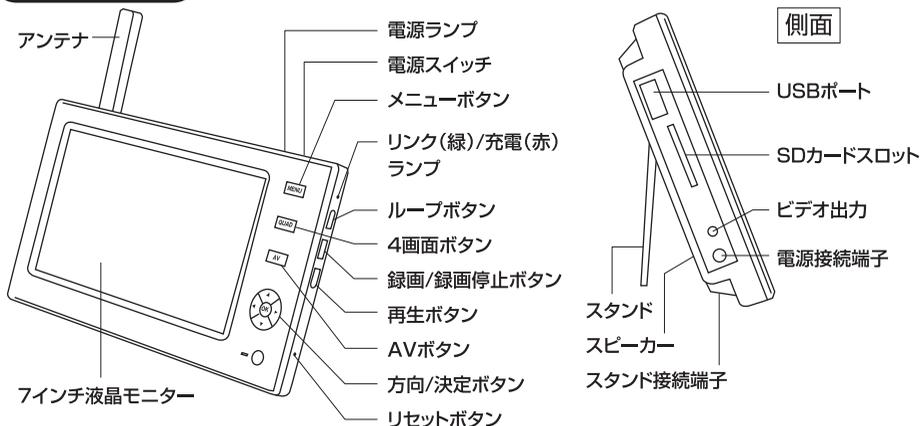
2 準備

各部名称

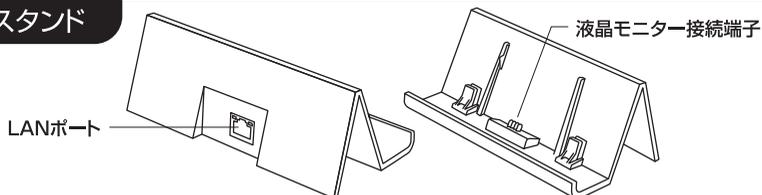
カメラ



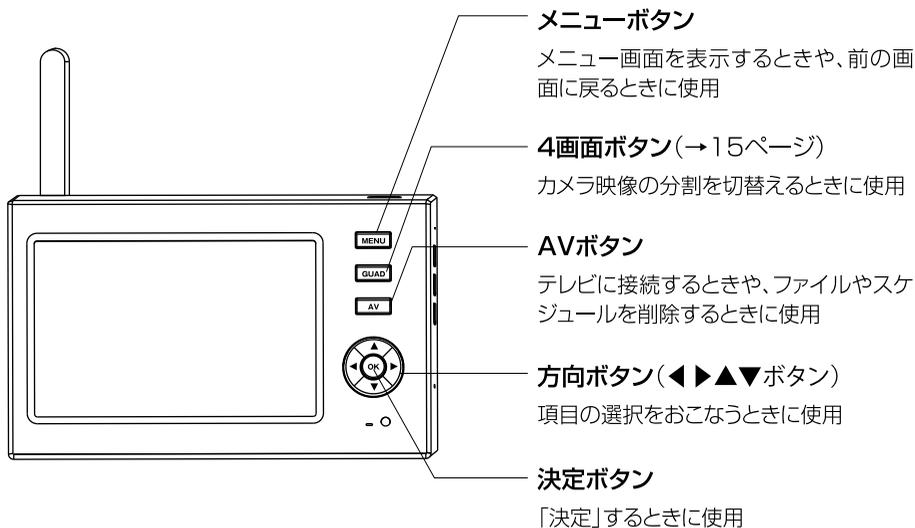
液晶モニター



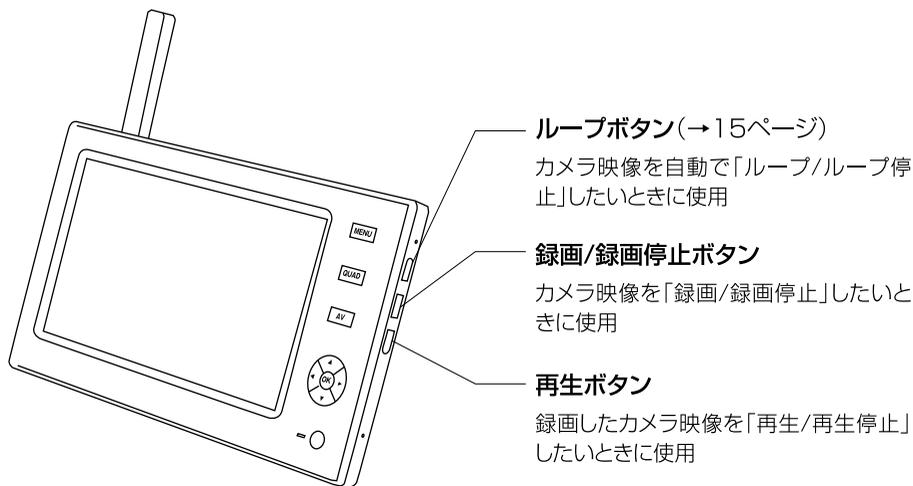
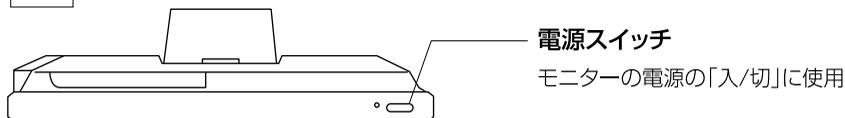
モニタースタンド



基本操作



天面



設置する前に

1 カメラおよび液晶モニターの電源を接続してください

接続方法は下記ページをご覧ください。

- カメラにアンテナを取付ける(→12ページ)
- カメラにACアダプターを接続する(→12ページ)
- 液晶モニターにACアダプターを接続する(→13ページ)

2 映像が映ることを確認してください

モニターアンテナを引出し、電源を入れます(約3秒長押し)。カメラの映像が受信できることを確認します。

映像が映らないときは、カメラの登録(ペアリング)をおこなってください。(→29ページ)

※夜間は白黒映像となります。

3 カメラおよび液晶モニターをそれぞれ設置する予定の場所へ移動させ、映像が映ることを確認してください

カメラ、液晶モニターのアンテナの向きを調整するなどして、電波が良好に受信できる場所でご使用ください。

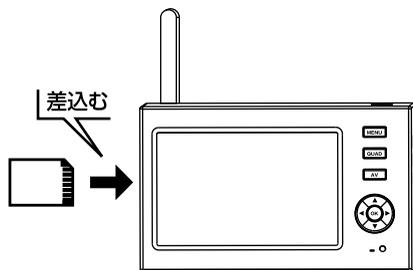
4 別売のSDカード、またはUSBメモリーを液晶モニターに接続してください

液晶モニターの電源が入ったままSDカードまたはUSBメモリーを接続すると、認識しない場合があります。必ず電源を切ってから接続してください。

- SDカードまたはUSBメモリーは、FAT32形式のみ対応しています。**FAT32形式以外のUSBメモリーは、液晶モニターでは認識しません。**接続する前に、パソコンなどで「FAT32」形式へフォーマットを実行してください。詳しいフォーマットの手順については、使用される**USBメモリーの取扱説明書、またはUSBメモリーメーカーホームページなど**をご覧ください。

- 他のデバイスで使用していたSDカードやUSBメモリーはフォーマットしてから接続してください(→22ページ)。
※すべてのSDカード、またはUSBメモリーの動作を保証するものではありません。

- USBメモリーを使用するときは、必ず液晶モニターのACアダプターを接続してください。USBメモリーを認識しないことがあります。



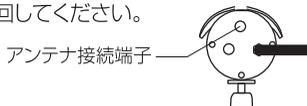
カメラを準備する

1 アンテナを取付けてください

付属のアンテナをカメラ背面のアンテナ接続端子に取付けます。

アンテナはネジ式となっていますので、取付ける際には時計回りに回してください。

また、取付け取りはずしの際はアンテナ根元の溝部分を持って回してください。



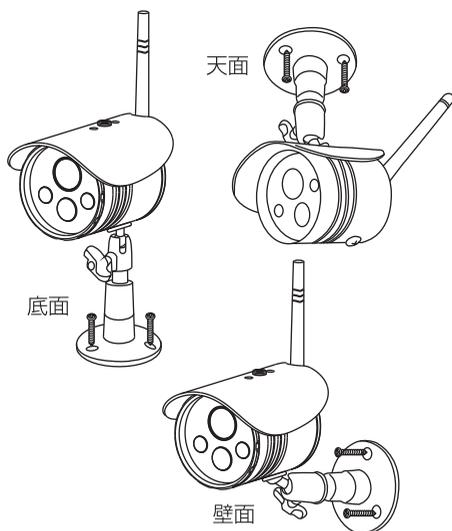
2 カメラの設置場所を決めてください

取付ける場所が決まったら、ブラケット取付穴(3か所)の位置をペンなどで印をつけます。

3 取付ネジ3本でカメラを固定してください

付属の取付ネジ3本でブラケットを取付面にしっかりと固定してください。

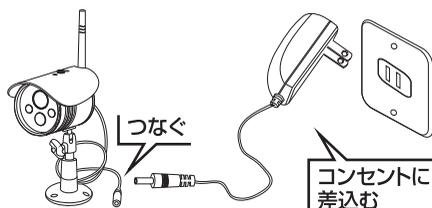
コンクリート面に設置する場合は、あらかじめ設置場所にφ5.5~6.0mm程度の穴を開けて、付属のアンカーを打込んでから取付ネジで固定してください。



4 カメラ用ACアダプターを取付けてください

付属のカメラ用ACアダプターのコネクタ端子側をカメラの接続端子に接続します。プラグ側はコンセントに接続します。

通電状態になると、カメラ前面にある接続ランプ(緑)が点灯します。



5 カメラの角度や方向を調整してください

カメラのノブボルトをゆるめ角度や方向を調整してください。調整が終わったら、ノブボルトをしっかり締めつけてください。

- ACアダプターは必ず付属のカメラ用ACアダプターをご使用ください。他のACアダプターは使用しないでください。
- ACアダプターは確実にしっかり奥まで差込んでください。
- ACアダプターやACアダプターとカメラの接続部分は防水仕様ではありません。水に濡れない場所でご使用いただくか、防水処理をおこなってください。(カメラのみ屋外型)

液晶モニターを準備する

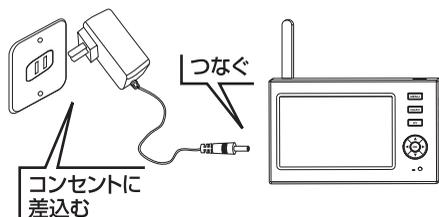
液晶モニターはACアダプターまたは内蔵リチウムイオンバッテリーの2電源方式です。用途や設置場所にあわせてご使用ください。

内蔵バッテリーで初めてご使用になる場合、必ずACアダプターを接続し、満充電の状態にしてください。

電源OFF時に空の状態から充電を開始した場合、**約3.5時間で満充電**になり、**約2時間使用**することができます。音量を最大にするなど、使用条件によっては上記時間より短くなることがあります。また、電源ONの状態で充電すると、満充電まで上記時間より長くかかります。

1 モニター用ACアダプターを 取付けてください

付属のACアダプターのコネクター端子側を本体側面の電源接続端子に接続します。プラグ側はコンセントに接続します(充電ランプが点灯します)。



2 電源をONにします

本体天面の電源(☺)スイッチを長押し(約3秒)すると、電源がONになり液晶モニターの電源ランプが点灯します。

カメラとの通信ができていれば、LINKランプが点灯し、画面には接続カメラの映像が映しだされます。

液晶モニターの電源を切るときは、表示画面が消えるまで電源(☺)スイッチを長押ししてください。

3 アンテナを起こし、液晶モニターを 設置してください

モニタースタンドを使わない場合は、液晶モニター背面スタンドを起こすことで液晶モニターを設置できます。設置する場所の状況に応じて、アンテナを調整し電波を良好に受信できる状態にしてください。

液晶モニターを増設することはできません。

4 カメラの角度や方向を微調整して ください

液晶モニターの映像を確認しながら、カメラの角度や方向を調整してください。

ご使用前に日時設定をしてください。
(→21ページ)

3 基本的な使い方

目次はじめに

準備

基本的な使い方

設定

インターネット関連

困ったときは

その他

表示画面について

カメラと液晶モニターの電源を入れ、電波が受信できるとカメラ映像が表示されます(夜間は白黒映像になります)。

特定のカメラ映像を全画面表示したり、一定間隔でカメラ映像を自動的に切替えて表示することも可能です。詳しくは「カメラモードを切替える」(→15ページ)をご覧ください。

■カメラ映像画面(4分割モード時)

   映像表示 2014/11/15/09:30	  映像表示 2014/11/15/09:30
  映像表示 2014/11/15/09:30	  映像表示 2014/11/15/09:30

日時表示

アイコンの説明

V 現在のカメラ
現在選択しているカメラを示しています。

 録画
録画中を示しています。

 受信強度
電波の受信状態が表示されます。

 ネットワーク接続中
ネットワークに接続されている状態を示しています。UPnPの下線はネットワークで接続しているモバイル端末の数を示しています。

 ネットワーク未接続
ネットワークに接続されていない状態を示しています。

 ネットワーク接続失敗
ネットワーク接続が失敗した状態を示しています。

  **カメラ**
それぞれのカメラ番号を示しています。

 **ループ**
カメラ映像が自動で切替わる状態を示しています。

 **USBデバイス**
USBメモリーがUSBポートに接続されている状態を示しています。
※空き容量が少なくなると赤く表示されます。

 **SDカード**
SDカードが挿入されている状態を示しています。
※空き容量が少なくなると赤く表示されます。

 **ミュート(音声なし)**
ミュート設定がONになっている状態を示しています。

 **バッテリー**
バッテリーの残量を示しています。
※残量が少なくなると赤く表示されます。
必ず充電してください。

カメラモードについて

本製品にカメラを2台以上登録している場合、画面を分割して、それぞれのカメラ映像を同時に1画面に表示させる分割表示モードのほか、画面を各カメラの映像に自動で切替えたり(自動切替えモード)、または手動で切替えることができます。

カメラを1台のみ登録している場合は、分割表示を使用することはできません。

カメラ映像を自動で切替える (自動切替えモード)

1 液晶モニター側面の ループ ボタンを押す

表示画面が一定間隔(※)で各カメラ映像に自動で切替ります。

また、 アイコンが画面に表示されます。

※切替わる時間は5・10・15・20・30秒で設定ができます。

※表示間隔はシステム設定で変更可能です。
(→24ページ)

カメラ映像を手動で切替える

1 液晶モニターの **QUAD** 画面表示 ボタンを押す または、方向ボタン を押す

QUAD ボタンを押すごとに、下記のように画面が切替り、分割の割合を変更できます。
方向ボタン   を押すと、メインで映しだされるカメラを変更することができます。
(メインのカメラ映像は左上に **V** が表示されます。)

未使用の空きカメラチャンネルがある場合、そのチャンネルを表示しないように設定できます。

■画面表示の切替え順序(カメラ登録数によって異なります。)

※手動切替えの場合

●同時台数表示



●1画面表示



●大型・小型分割表示②



●大型・小型分割表示①

音量について (本製品には音声マイクが内蔵されていないので機能しません)

カメラに音声マイク(※)が内蔵されている場合、カメラ設置場所周辺の音声をモニタリングすることができます。

※現在選んでいるカメラ(**V**表示のある画面)の音声がモニタリングできます。

1 方向ボタン◀▶を押し、音声をモニタリングするカメラを選択します

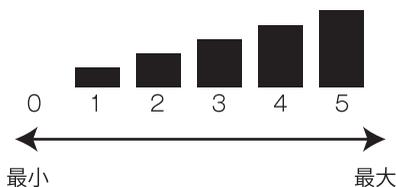
選択されたカメラ映像の左上に**V**が表示されま
す。

2 方向ボタン▲または▼を押して好みの音量に調節します

- 音量はそれぞれ0(消音)~5(最大)に調節できます。
- カメラの向きや設置場所周辺の環境によっては、音声をうまく集音できない場合があります。

システム設定で変更することも可能です。
(→25ページ)

■音量調節表示



映像を録画

映像を録画する場合、あらかじめSDカードまたは、USBメモリーを接続しておく必要があります。
(→11ページ)

録画をおこなう前に「日付・時間」を正しく設定してください。(→21ページ)

本製品で録画した映像は日付別に保存され、録画時刻と録画カメラ番号を表すファイル名で管理されています。(→19ページ)

※録画する際は、必ずモニター用ACアダプターを接続してください。

■録画時間の目安(全てのカメラの合計時間)

録画モード		SDカード			USBメモリー
解像度	画質	8GB	16GB	32GB	128GB
HIGH*	MEDIUM*	約25時間	約51時間	約103時間	約417時間
LOW	LOW	約36時間	約73時間	約147時間	約591時間
HIGH	TOP	約18時間	約37時間	約75時間	約304時間

* 初期設定値

注意!

●FAT32形式以外のUSBメモリーは、液晶モニターでは認識しません。

接続する前に、パソコンなどで「FAT32」形式へフォーマットを実行してください。

詳しいフォーマット手順については、使用されるUSBメモリーの取扱説明書、またはUSBメモリーメーカーホームページなどをご覧ください。

●本製品は最大容量32GBまでのSDカードやSDHCカード(Class4以上推奨)、または128GBまでのUSBメモリー(FAT32フォーマット)が使用できます。

●すべてのSDカードまたはUSBメモリーの動作を保証するものではありません。

●規格外のSDカードまたはUSBメモリーを接続しないでください。

●SDカードまたはUSBメモリーの取扱いについては、付属の取扱説明書をご覧ください。

●使用する記録媒体には記録に必要な空き容量があるかを確認してください。

録画モードが「通常」の場合、録画中に空き容量が足りなくなると、録画が停止してしまいます。
(→21ページ)

足りない場合は、録画ファイルを削除するかお使いのパソコンなどにデータを移動してください。

●SDカードまたはUSBメモリーが接続されていないと録画操作をおこなえません。

●録画容量が大きいため、自動録画または、スケジュール録画のご使用をお勧めします。

●録画・再生操作中は本製品の電源を切ったり、SDカードやUSBメモリーを抜差ししたりしないでください。

●夜間は白黒映像になります。

●その他の製品で使用していたSDカードやUSBメモリーはフォーマットしてから接続してください。
(→22ページ)

●SDカードまたはUSBメモリーの接続は液晶モニターの電源を切ってからおこなってください。

●USBメモリーを使用する場合、必ずモニター用ACアダプターを接続してください。ACアダプターを接続しないとUSBメモリーを認識しないことがあります。

●SDカードまたはUSBメモリー本体、またはそれらに記録されたデータが破損・消失しても当社は一切の責任を負いかねます。

カメラ映像を手動で録画する

1 カメラ映像画面の状態、方向ボタン◀▶を押し、録画させたいカメラを選択します

左上に**V**が表示されます。

2 液晶モニター側面の  録画ボタンを押す

選択したカメラ映像の録画が始まります。録画中は  アイコンが点灯します。

終了するにはもう1度  ボタンを押します。

※録画時間が5分をこえる場合は、自動的に5分ごとのファイルに分けて保存されます。

録画モード設定(→21ページ)

- 通常モード/容量が少なくなると録画停止
 - 上書き/古いデータを削除し上書きします
 - ※録画映像は記録媒体に保存されます。
- 録画映像を見るには(→19ページ)

複数のカメラで録画するには、一つのカメラを録画中に方向ボタン◀▶を押し、別のカメラを選択します。(Vが移動します)

続けて  録画ボタンを押すと選択したカメラでも録画が開始されます。( アイコンが点灯します)

録画を停止するには、方向ボタン◀▶を押してカメラを選択し、  録画ボタンを押します。

時間を予約して録画する
(スケジュール録画)

録画をするカメラや録画開始時刻・終了時刻を指定してスケジュール録画することができます。(→26ページ)

動体検知機能で映像を自動で録画する

モニター内の映像に変化があれば録画を開始します。(→27ページ)

赤外線感知機能で映像を自動で録画する

接続しているカメラが人物(熱源)の動きを感じた際に自動的に録画を開始します。(→28ページ)

カメラ表示設定(→30ページ)でOFFにしたカメラでは映像を録画することができませんのでご注意ください。

録画した映像を見る・削除する

録画した映像を見る

1 カメラ映像画面で液晶モニター側面の再生ボタンを押します

または、メインメニューの再生ボタンを押します。

2 方向ボタン▲▼で再生したいフォルダーを選択し、OKボタンで確定します

録画した日付ごとにフォルダーが分かれていますので、再生したい日付のフォルダーをOKボタンで選択します。

赤文字が現在選択しているフォルダーです。

例…20141115 / 2014年11月15日に録画されたファイルのフォルダー



カメラごとのフォルダーに分かれていますので、再生したいカメラのフォルダーをOKボタンで選択します。

フォルダーは6時間ごとに分かれています。(0～6時、6～12時、12～18時、18～24時)

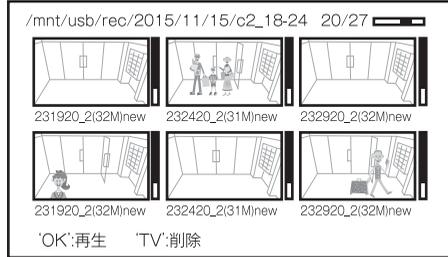
例…c2_18-24 / カメラ②の18時～24時に録画されたファイルのフォルダー



録画ファイルが表示されます(再生されていないファイルにはnewが表示されます)。最大5分ごとのファイルに分かれていますので、方向ボタン▲▼▶▶で再生したいファイルを選択します。

※録画時間が5分をこえる場合には、自動的に5分ごとのファイルに分けて保存されます。

例…231920_2(32M)new / 23時19分20秒に録画されたカメラ②の映像(実際の録画開始時刻は多少前後する場合があります)



再生中は以下の動作をおこなうことができます。



3 録画ファイル画面を終了するには

MENUボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。繰り返し画面を戻してください。

パソコンで録画映像を再生する

記録媒体に保存された録画映像は、パソコンでも再生操作をおこなうことができます。

- 録画映像はaviファイル形式で保存されます。
- お使いの環境や使用するプレーヤーなどによっては、H.264コーデックのインストールが必要となる場合があります。

録画ファイルを削除する

1 前述2の画面で該当するファイルを選択し、AVボタンを押します

- ただちにファイルが削除されますのでご注意ください。
- フォルダーはフォルダーの中が空でない限り削除できません。

テレビに接続 (外部出力) する

液晶モニターをテレビ画面とつないで映像をテレビに表示することができます。

1 付属のビデオケーブルを液晶モニターのビデオ出力に差込みます

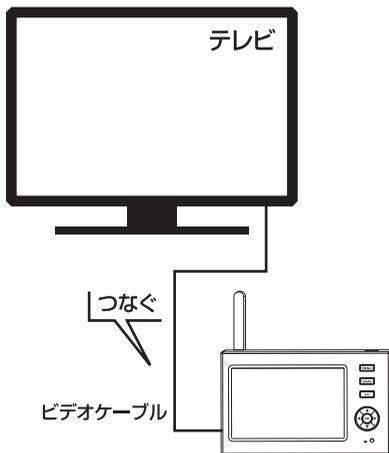
2 テレビ側の入力端子に付属のビデオケーブルを差込みます

テレビ側の入力切替をしてください。

3 液晶モニターの **AV** ボタンを押す

映像が表示されます。

AV ボタンを押すことで液晶モニターとテレビ画面を切替えることができます。



うまく映らない場合は…
TV映像方式 (NTSC/PAL) を切替えてください。(→23ページ)

4 設定

システム設定について

操作方法

(MENU) ボタン ▶



システム ▶

OK ボタン

メニュー表示のまま、いずれの操作もなく約2分経過すると、自動的にカメラ映像に戻ります。システムメニューは、それぞれ次のような設定や確認をすることができます。

ネットワーク設定

本製品をインターネット回線に接続するときの設定や確認ができます。(→32ページ)

日時合わせ

現在の日付・時刻を設定します。録画に使用しますので正しい日付・時刻を設定してください。

1 「日時合わせ」を選択し OK ボタンを押します

設定画面が表示されます。

2 日時合わせで日付や時刻を設定し OK ボタンで決定します

方向ボタン◀▶で各項目(年、月、日、時、分)を選び、それぞれ方向ボタン▲▼を押して設定します。設定が完了したら最後に OK ボタンを押してください。

日時合わせ	
日付	
2014	/ 11 / 15
時間	
15	: 35
OK:選択	メニュー:終了

言語

画面に表示される言語の設定ができます。

1 「言語」を選択し OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼でご希望の言語を選択し、OK ボタンで決定します

録画モード

記録媒体の容量が一杯になった場合の設定をおこないます。

1 「録画モード」を選択し OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼でご希望のモードを選択し、OK ボタンで決定します

【通常】

記録媒体の容量がなくなると記録を停止します。

【上書き】

記録媒体の容量がなくなると古いデータから削除し、上書きします。

SD/USBフォーマット

記録媒体のフォーマット(初期化)をおこないます。

※初期化すると、記録媒体のすべてのデータが
消去されますのでご注意ください。

FAT32形式以外のUSBメモリーは、液晶モニターでは認識しません。

接続する前に、パソコンなどで「FAT32」形式
へフォーマットを実行してください。

詳しいフォーマット手順については、使用される
USBメモリーの取扱説明書、またはUSBメモ
リーメーカーホームページなどをご覧ください。

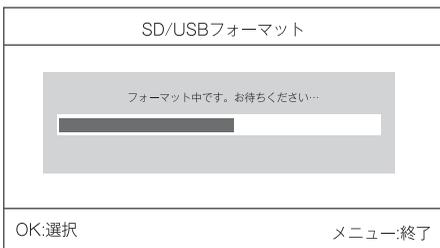
1 「SD/USBフォーマット」を選択し OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼でフォーマットしたい 記録媒体を選びます

SDカードまたはUSBデバイスを選択します。

3 「実行」を選択し OK ボタンを押します

成功すると「フォーマット成功」と表示されます。



注意!

媒体を接続しているにもかかわらず、フォー
マットが失敗する場合は媒体を認識できてい
ない可能性があります。
再起動してから再度フォーマットをおこなっ
てください。

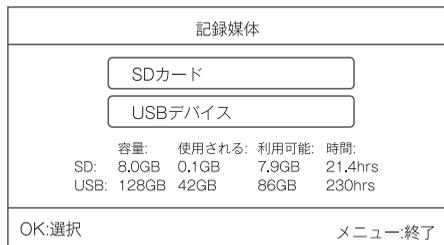
記録媒体

映像を記録する媒体を設定します。

1 「記録媒体」を選択し OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼で映像を記録したい 記録媒体を選び、 OK ボタンを押します

SDカードまたはUSBデバイスを選択します。



【容量】

記録媒体の全容量を示します。

【使用される】

使用済の容量を示します。

【利用可能】

残りの使用可能な容量を示します。

【時間】

録画可能な時間を示します。

注意!

- 「記録媒体」で設定した媒体と本体に接続さ
れている媒体が異なると録画することがで
きません。
- 録画可能時間は、カメラ表示台数の設定に
よって変わります。(1台から4台に設定する
と4分の1の時間で表示されます)
また、解像度、画質の設定によっても変わ
ります。

ディスプレイアイコン

カメラ映像時のディスプレイに表示するアイコンの「表示・非表示」が設定できます。

1 「ディスプレイアイコン」を選択し
OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼で表示したい
アイコンを選択し、
OK ボタンで決定します

✓ が表示ONになっている状態です。

※ **OK** ボタンを押す度にON/OFFが切替ります。



受信強度

電波の受信状態が表示されます。



バッテリー

バッテリーの残量を示しています。
※残量が少なくなると赤く表示されます。
必ず充電してください。



カメラ

それぞれのカメラ番号を示しています。



USBデバイス

USBメモリーがUSBポートに接続されている状態を示しています。
※空き容量が少なくなると赤く表示されます。



SD/USBステータス

SDカードが挿入されている状態を示しています。
※空き容量が少なくなると赤く表示されます。



ネットワーク接続中

ネットワークに接続されている状態を示しています。UPnPの下線はネットワークで接続しているモバイル端末の数を示しています。



ネットワーク未接続

ネットワークに接続されていない状態を示しています。



ネットワーク接続失敗

ネットワーク接続が失敗した状態を示しています。

3 **MENU** ボタンで設定を保存します

「システム設定」画面に戻ります。

TVシステム

テレビに接続する際の映像方式を設定します。

1 TVシステムを選択し **OK** ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼で該当する
TVシステムを選択し、
OK ボタンで決定します

【NTSC】

主に日本で使われている映像フォーマット

【PAL】

主に欧米で使われている映像フォーマット

注意

テレビに出力した際、異なる方式を選ぶと画像が乱れ、映像が見えなくなります。

情報システム

情報システムが確認できます。

1 「情報システム」を選択し **OK** ボタンを押します

前の画面に戻るには、**MENU** ボタンを押します。

システム アップグレード

液晶モニターまたはカメラのファームウェアを更新するときに使用します。

事前にホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、SDカードにフォルダーを作らず(ルートディレクトリ)に保存してください。ファームウェアを保存したSDカードを、モニターの電源がOFFの状態でもモニター側面のSDカードスロットに挿入してください。

- ファームウェアの更新はプログラム上の不具合などが発見された場合にプログラム修正をおこなうもので通常は必要ありません。ファームウェアの更新がある場合は、ホームページで公開します。

1 「システムアップグレード」を選択し
OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼で更新したい項目を選び OK ボタンで決定します

✓が表示ONになっている状態です。

3 液晶モニター側面の
録画ボタンを押します

確認画面が表示されます。

4 OK ボタンを押します

成功、失敗にかかわらず再起動します。

画面表示切替時間

自動切替モード(→15ページ)時の1画面あたりの表示時間の設定ができます。

1 「画面表示切替時間」を選択し
OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼で設定したい秒数を選び、OK ボタンを押します

5・10・15・20・30秒から設定ができます。

ミュート

液晶モニター側のスピーカーを消音に設定することができます。

1 「ミュート」を選択し
OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼でON・OFFを選び、OK ボタンを押します

ミュートONのときは、カメラ映像画面上にミュートを示すアイコンが表示されます。

デフォルト設定

各種設定を出荷時の状態に戻します。(一部の設定、変更内容は初期化されません)

1 「デフォルト設定」を選択し
OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼で実行を選び、OK ボタンで決定します

輝度

モニターの明るさを調整します。

- 1 「輝度」を選択し **OK** ボタンを押します

- 2 方向ボタン◀▶で調整したい明るさにあわせ、**OK** ボタンで決定します

ボリューム

カメラ音声の音量を調整します。

- 1 「ボリューム」を選択し **OK** ボタンを押します

- 2 方向ボタン◀▶で調整したいボリュームにあわせ、**OK** ボタンで決定します

※ボリュームはカメラ映像を確認中に方向ボタン▲▼を押しても変更可能です。

※本製品のセットのカメラにはマイクは内蔵していません。

アラーム音量

アラームの音量を調整します。

- 1 「アラーム音量」を選択し **OK** ボタンを押します

- 2 方向ボタン◀▶で調整したいボリュームにあわせ、**OK** ボタンで決定します

省エネモード

【インターバル】

カメラモード時にスリープモード(画面表示が消える状態)に入るまでの時間を設定します。

【センサー感知後起動】

スリープモードに入った際に、動体検知などによって画面を復帰させる機能です。

■インターバル

- 1 「省エネモード」を選択し **OK** ボタンを押します

- 2 「インターバル」を選択し **OK** ボタンを押します

- 3 方向ボタン▲▼でお好みの時間を選択し **OK** ボタンで決定します

30秒・2・5・10分間から選ぶことができます。

■センサー感知後起動

- 1 「省エネモード」を選択し **OK** ボタンを押します

- 2 「センサー感知後起動」を選択し **OK** ボタンを押します

- 3 方向ボタン▲▼で「はい」「いいえ」を選択し **OK** ボタンで決定します

録画の設定について

操作方法

MENU ボタン ▶  録画 ▶ OK ボタン

録画メニューは、それぞれ次のような設定や確認ができます。
映像を記録する際は、あらかじめSDカード、またはUSBメモリーを接続してください。

【スケジュール録画】

スケジュール録画の設定

【動体検知】

動体を検知すると自動的に録画をおこなう動体検知録画の設定

【赤外線感知録画】

カメラに搭載されている人感センサーに応じて録画する赤外線感知録画の設定

【カメラ】

どのカメラで録画するかを決定します。選択したカメラが登録されていない場合、または表示設定がOFFの場合は録画できません。

【日付】

録画する日付(2週間以内、または繰返し条件)を決定します。

●日付(2週間以内の日付が表示)

●毎日

●毎週月・火・水・木・金・土・日

●土曜日～日曜日

●月曜日～土曜日

●月曜日～金曜日

【開始時間】

録画を開始する時間を設定します。

【終了時間】

録画を終了する時間を設定します。

スケジュール録画

録画をおこなうカメラや録画開始時刻・終了時刻を設定して録画をします。録画スケジュールは6つまで設定できます。

1 「スケジュール録画」を選択し
OK ボタンを押します

2 「スケジュール設定」を選択し
OK ボタンを押します

3 方向ボタン▲▼でそれぞれの項目を選び、方向ボタン◀▶で設定します

4 OK ボタンを押します

「スケジュール設定」の画面に戻ります。

5 MENU ボタンで設定を保存します

「データを保存しています。お待ちください」と表示され、「録画設定」の画面に戻ります。最大6件まで保存することができます。

※録画映像は記録媒体に保存されます。

録画した映像を見るには(→19ページ)

登録済みのスケジュールを削除するには

AV ボタンを押します。

スケジュール録画

カメラ	全てのカメラ 
日付	2015/11/15 日
開始時間	00 : 00
終了時間	00 : 00

OK:選択

メニュー:終了

映像を自動で録画する

■動体検知録画

モニター内の映像に変化があると録画を開始します。

1 「動体検知」を選択し OK ボタンを押します

2 方向ボタン◀▶で設定したい カメラを選び、OK ボタンを押します

選択したカメラが登録されていない場合、または表示設定がOFFの場合、録画できません。

3 エリア設定をおこないます

方向ボタン▲▼で「エリア設定」を選択し
OK ボタンを押します。

【エリア設定】

検知するエリアを設定します。

OK ボタンで現在のカーソル位置のエリア検知
ON/OFFを切替えます。

MENU ボタンで、一つ前の画面に戻ります。
画面に V マークが表示されているエリアのみ
検知する対象となります。

■エリア設定

V*	V	
V	V	V
V	V	

2014/11/15/09:30

Vマークが表示されているエリアのみ検知します。

*マークが現在のカーソルの位置を示します。

□部分は検知しません。

4 方向ボタン▲▼でそれぞれの項目を 選び、方向ボタン◀▶で設定します

【カメラ】

選択したカメラ

【感度】

感度を設定します。

- HIGH/高い
- MEDIUM/普通
- LOW/低い

【動体検知録画】

動体検知のON/OFFを切替えます。

【ストップコンディション】

検知完了後何秒で録画を停止させるかを設定
します。8~120秒の間で設定することが
できます。

5 OK ボタンで決定します

6 MENU ボタンで設定を保存します

「データを保存しています。お待ちください」と表示
され、「録画設定」の画面に戻ります。

※録画中に再度検知した場合、延長して録画され
れます。

■赤外線感知録画

接続しているカメラが人物(熱源)の動きを感知した際、自動的に録画を開始します。

- 1 「赤外線感知録画」を選択し
OK ボタンを押します

- 2 方向ボタン▲▼で設定したいカメラを選び、方向ボタン◀▶でON/OFFを選択し、OK ボタンで決定します。

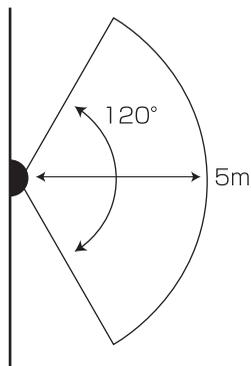
選択したカメラが登録されていない場合。または表示設定がOFFの場合、録画できません。

注意!

- ※赤外線感知の距離は約5m以内です。
- ※感知エリアは目安です。気温、服装、体温、移動速度、侵入方向、器具の設置方法などにより大きく変化します。
- ※感知後、1分間自動的に録画します。録画中に再度感知すると録画時間が延長されません。
- 録画時間が5分をこえる場合は、自動的に5分ごとのファイルに保存されます。
- 同時に最大4台まで録画が可能です。それぞれのカメラで独立したファイルとして記録、保存されます。
- スケジュール録画、動体検知録画、赤外線感知録画は個々に設定することができます。ただし、スケジュール録画を設定している時間帯は、動体検知録画、赤外線感知録画の設定によらず継続して録画されます。例/スケジュール録画で設定した間だけ動体検知録画間だけを動作させることはできません。

■赤外線感知エリア

「平面図」感知エリア



接続

選択したカメラの映像を表示または非表示に設定できます。非表示に設定したカメラの映像は画面に表示されません。

- 1 「接続」を選択し
OK ボタンを押します

- 2 表示したいカメラ番号(1~4)を選びます。

- 3 方向ボタン◀▶でON/OFFを切替え
OK ボタンで決定します

注意!

OFFに設定すると、カメラと接続しない状態となり、映像表示、録画、自動アラームも作動しなくなりますので、ご確認ください。

接続	
カメラ1	OFF
カメラ2	ON
カメラ3	ON
カメラ4	ON

OK:選択 メニュー:終了

解像度・画質設定

カメラの解像度と画質の設定をおこないます。

- 1 「解像度・画質設定」を選択し
OK ボタンを押します

- 2 方向ボタン▲▼でカメラを選択し、
OK ボタンを押します

解像度・画質設定		
カメラ1	LOW	HIGH ▶
カメラ2	HIGH	HIGH ▶
カメラ3	HIGH	HIGH ▶
カメラ4	HIGH	HIGH ▶

OK:選択 メニュー:終了

- 3 方向ボタン▲▼で解像度・画質を選択し、OK ボタンで決定します

✓ が選択されている状態です。

【解像度】

HIGH / 高い(VGA/640×480)
LOW / 低い(CIF/352×240)

【画質】

TOP / 最高
HIGH / 高い
MEDIUM / 標準
LOW / 低い

解像度・画質設定	
画像解像度 HIGH ✓ LOW	画質 TOP HIGH ✓ MEDIUM LOW

OK:選択 メニュー:終了

アラームの設定について

操作方法

MENU ボタン▶



アラーム▶

OK ボタン

アラームメニューは、それぞれ次のような設定や確認をすることができます。

【動体検知】

モーション(動体)検知時のアラーム設定

【赤外線感知録画】

赤外線感知時のアラーム設定

動体検知

動体検知機能が作動した場合に、モニターのスピーカーからアラーム音が鳴る設定をおこないます。

1 「動体検知」を選択し
OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼でON・OFFを切替え、
OK ボタンで決定します

赤外線感知録画

赤外線感知機能が作動した場合に、モニターのスピーカーからアラーム音が鳴る設定をおこないます。

1 「赤外線感知録画」を選択し
OK ボタンを押します

2 方向ボタン▲▼でON・OFFを切替え、
OK ボタンで決定します

注意!

- 動体検知、赤外線感知の自動録画設定(→27ページ)がONの状態でない場合アラームは作動しません。
- アラーム音量が0になっている場合もアラームは作動しません。(→25ページ)
- アラームは各検知機能が反応する度に鳴ります。
- アラームを止めるには
AV、**MENU**、方向ボタン▲▼のいずれかを押します。

5 インターネット関連

目次はじめに

はじめに

準備

お使いのインターネット回線に本製品を接続すると、カメラ映像をスマートフォンやタブレット上で表示・確認したり、スナップショット(静止画)を記録することができます。

機能を使用するためには、以下の手順が必要になります。

※ネットワーク接続や設備、各種費用はおお客様のご負担となります。

- 付属のLANケーブルを使用し、本製品をインターネット回線に接続する(→33ページ)
- お使いになるスマートフォンやタブレットに専用アプリをダウンロードしインストールする(→34ページ)

基本的な使い方

主な機能

インターネット回線に接続することで、お使いいただける主な機能は以下のとおりです。

- リモートビュー(スマートフォンやタブレットなどで外出先などからライブ映像を確認)
- カメラ映像の表示・確認
- 表示するカメラの切替え
- 静止画の保存

動作環境

左記の機能は以下の機器でお使いいただけます。

- iPhone® または iPad®
- Android™スマートフォンまたはタブレットデバイス

設定

インターネット関連

困ったときは

その他

注意!

外出先からスマートフォンで接続(リモートビュー)するときは、本製品を常に【電源ON】・【インターネット接続】の状態にしておく必要があります。

接続の前に、液晶モニター画面右上にインターネットに接続中であることを示すアイコン  が表示されていることをご確認ください。

インターネット回線に接続する

1 LANケーブルを接続します

液晶モニターの電源をOFFにします。
モニタースタンド背面にあるLANポートに付属のLANケーブルをつなぎ、もう一方をお使いのインターネット回線に接続します。

※電源がONの状態のまま接続しても認識しません。必ず電源をOFFにして接続するようにしてください。

2 液晶モニターにACアダプターを接続し、モニタースタンドに載せてください

インターネット回線への接続は、液晶モニターをモニタースタンドに載せた状態でおこないます。

注意!

ACアダプターを接続しないとインターネット回線には接続されません。

3 液晶モニターの電源をONにします

注意!

インターネット回線接続中に液晶モニターをモニタースタンドから取りはずすと接続が切れてしまいます。
その場合は一度電源を切り、再度入れ直してください。

スマートフォンからアクセスする

準備

本書ではAndroid対応スマートフォンの一部の機能を例に説明します。

1 事前に液晶モニター本体のネットワークパスワードおよびネットワークアドレスの設定をおこないます

2 インターネットの接続状況を確認します

メインメニューの「システム」→「ネットワーク」→「ネットワーク情報」で接続状況を確認します。接続が成功すると「インターネットの準備ができました」と表示されます。



3 スマートフォン用のアプリケーションをダウンロードします

【iOSの場合】

AppStoreで「GoCam4CH」を検索しダウンロードします

【Androidの場合】

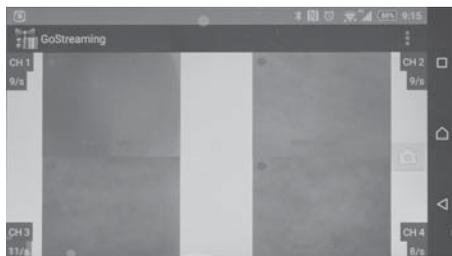
Google playで「Go Streaming」を検索しダウンロードします



あらかじめ、液晶モニターを「ネットワーク情報」画面にしておきます。

液晶モニターがインターネットに接続された状態でないと、アプリケーションを使用することはできません。

4 アプリケーションを起動します



スマートフォンの画面

5 カメラを追加します

Deviceをタップし、右上の+をタップします。右上の 三 マークをタップし、Devicelistをタップし、右上のNewをタップします。

※セキュリティレベルにより、アプリがダウンロードできないことがあります。その場合は一旦セキュリティレベルを下げ、ダウンロード後に元に戻してください。

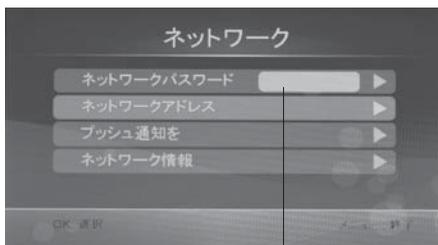
6 「Name」「Password」を入力します

【Name】

機器の名前を設定します。
 入力は何でもよいです。List上に表示されます。

【Password】

ネットワークパスワードを入力します。
 パスワードは設定しなくても使用可能ですが、
個人情報の漏えいなどを防ぐため、設定されることを強くお勧めします。また、定期的に変更されることをお勧めします。



モニターに
 設定した
 パスワードを
 入力します。



7 「Name」「Password」を入力します

【直接入力する】

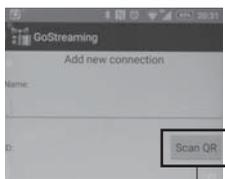
デバイス IDを手入力します。

【QRコードから読み取る】

ScanQRをタップするとQRコード読み取り画面になります。そのまま液晶モニターに表示されているQRコードをスキャンします。



QRコードをスキャンする



スマートフォンのQRボタンを押すと読み込み、デバイスID番号が入力されます。

8 Connectionから該当する名前を選ぶ

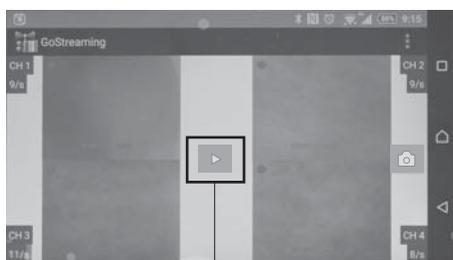
スマートフォンから映像を見る

1 液晶モニターをカメラ映像画面に戻す

2 中央の▶再生マークをタップします

4分割画面が表示されます。

1つの画面のみ表示したい場合は、表示したい画面をダブルタップ(すばやく2回タップ)します。



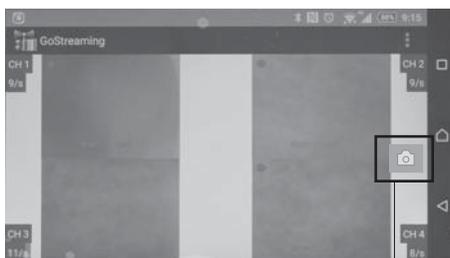
スマートフォンの画面 タップします

静止画(スナップショット)を撮影する

1 画面右中央の📷カメラマークをタップします

撮影された画像はカメラロールへ保存されます。

4分割中であっても、カメラごとに独立したファイルとして保存されます。



スマートフォンの画面 タップします

■ プッシュ通知

本製品にモバイル端末を登録しておく、あらかじめ設定した時間間隔で動体検知、赤外線感知情報をプッシュ通知でお知らせする機能です。プッシュ通知を使用するモバイル端末側からの設定が必要となります。(最大3台まで)

※プッシュ通知は日時と検知したカメラ番号を通知するのみです。検知時の映像などは送信されません。

1 「プッシュ通知」を選択し OK ボタンを押します

【ON/OFF】

プッシュ通知のON・OFF設定

【通知間隔】

通知間隔の設定

【通知時間帯】

プッシュ通知のスケジュール設定

【モバイル端末リスト】

登録されているモバイル端末一覧

2 「Registration on device」を ONにし、「My Name」に任意の 名前を入力します

成功すると「Registration success」と表示され、モニター側の「モバイル端末リスト」に名前が表示されます。

注意!

プッシュ通知を使用するには、モニター側で動体検知、または赤外線感知をONにしておく必要があります。

● プッシュ通知をOFFにする

1 「Push notification setting」を タップします

2 「Registration on device」を OFFにします

成功すると「Registration success」と表示され、プッシュ通知がOFFになります。

■ モバイル端末側の設定

● プッシュ通知をONにする

1 「Push notification setting」を タップします

液晶モニター側の設定

●ON/OFF(ブッシュ通知の切替)

ブッシュ通知のON/OFF設定をおこないます。

- 1 「ON/OFF」を選択し
OK ボタンを押します

- 2 方向ボタン▲▼でON/OFFを選び
OK ボタンを押します

●通知間隔

ブッシュ通知の通知間隔設定をおこないます。

- 1 「通知間隔」を選択し
OK ボタンを押します

- 2 方向ボタン▲▼で時間を選び
OK ボタンを押します

2・5・10・20・30分間から選ぶことができます。

●通知時間帯

ブッシュ通知を送信する時間設定をおこないます。

- 1 「通知時間帯」を選択し
OK ボタンを押します

- 2 方向ボタン▲▼でそれぞれの項目を選択し、OK ボタンで決定します

開始時間・終了時間を選び、それぞれ方向ボタン▲▼を押して設定します。

●モバイル端末リスト

登録されているモバイル端末の一覧を確認・削除することができます。

登録されたモバイル端末を確認する

- 1 「モバイル端末リスト」を選択し
OK ボタンを押します

登録されているモバイル端末一覧が表示されます。

前の画面に戻るには **MENU** ボタンを押します。

登録されたモバイル端末を削除する

- 1 「モバイル端末リスト」を選択し
OK ボタンを押します

- 2 方向ボタン▲▼で該当するモバイル登録を選択し、**AV** ボタンで削除します

ただちに削除されますのでご注意ください。

●ネットワーク情報

以下の情報が確認できます。

- ・グローバルIP ・ローカルIP
- ・ポート ・デバイスIP

※ネットワークに接続していない状態では確認できません。

前の画面に戻るには **MENU** ボタンを押します。

6 困ったときは

故障かな? と思ったら

■ カメラ・液晶モニター関連

症状	対策と原因
カメラの映像が液晶モニターに表示されない	<ul style="list-style-type: none">●液晶モニターおよびカメラの電源は入っていますか?●カメラと液晶モニターは互いに電波の十分届く場所にありますか?●カメラと液晶モニターは正しくペアリングされていますか? (→29ページ)●省エネモードでスリープ時間が設定されている場合は、何も操作をしない状態が一定時間以上続くと、モニター画面が自動的にOFF(スリープ状態)になります。復帰する場合はOKボタンを押してください。●カメラ映像表示の設定が「表示しない」になっていませんか? (→30ページ)
映像がコマ送りになる	<ul style="list-style-type: none">●電波の受信状況は良好ですか?
降雨時や降雪時に受信状況が悪くなる	<ul style="list-style-type: none">●降雨時や降雪時は受信状況が悪くなる場合があります。
受信状況が頻繁に悪くなる	<ul style="list-style-type: none">●下記のいずれかのような周辺環境下にある場合は、受信状況が悪くなる場合があります。<ul style="list-style-type: none">・近隣に電波塔などや工場、基地などはありませんか?・電波に干渉をおよぼす機器を使用中ではありませんか? (→7ページ)
音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none">●音量が0(消音)になっていませんか?(→25ページ)●「ミュート」がONになっていませんか?(→24ページ)※本製品には音声マイクが内蔵されていないので機能しません。
動体検知機能が正しくはたらかない	<ul style="list-style-type: none">●カメラの動体検知録画はONになっていますか?(→27ページ)●カメラの動体検知録画の感度を「HIGH」に設定してみてください。 (→27ページ)●エリア設定で検知するエリアを選択してください。(→27ページ)
赤外線感知が正しくはたらかない	<ul style="list-style-type: none">●カメラの赤外線感知はONになっていますか?(→28ページ)●周囲の環境により感知しにくい場合があります。(→8ページ)
アラームが鳴らない	<ul style="list-style-type: none">●アラーム設定はONになっていますか?(→31ページ)●アラーム音量が0になっていませんか?(→16ページ)●センサー部分のカバーが汚れていると反応が悪くなる場合があります。●ミュートがONになっていませんか?(→24ページ)

カメラ・液晶モニター関連

症状	対策と原因
無線到達距離(300m)を満たしているのに受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ●300mはあくまで目安(MAX)です。外部からの電波や遮蔽物などのない「見通し」での距離となります(1台の場合)。 ●カメラと液晶モニターの間に遮蔽物や反射物などがありますか? 遮蔽物の材質(コンクリート・鉄筋・木材など)によっても到達距離は変わります。
カメラがペアリングできない	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラの電源は入っていますか? カメラの電源ランプが点灯しているか確認してください。(→12ページ)
カメラの映像がテレビに表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオケーブルはしっかり接続されていますか?(→20ページ) ●テレビの入力切替は正しく設定されていますか? ●「AV」ボタンを押しましたか?(→20ページ)

録画関連

症状	対策と原因
録画がおこなわれない	<ul style="list-style-type: none"> ●録画スケジュールは正しく設定されていますか? また、録画スケジュールを設定したあとでOKボタンを押しましたか? ●SDカードやUSBメモリーが正しく接続されていますか? モニターの電源がONの状態でもSDカードやUSBメモリーを接続しても認識しません。一度モニターを再起動させてください。 ●SDカードやUSBメモリーに空き容量が十分にありますか? ●SDカードやUSBメモリーのフォーマットはFAT32ですか?(→22ページ) ●「記録媒体」では使用するSDカードやUSBデバイスが選択されていますか?(→22ページ) ●録画をおこないたいカメラの「接続」が非表示に設定されていませんか?(→30ページ) ●接続していないカメラを選んでいませんか? カメラ番号と「接続」を確認してください。(→30ページ) ●ACアダプターが接続されていますか?
スケジュール録画が正しく実行されない	<ul style="list-style-type: none"> ●日付・時刻はありますか?(→21ページ) ●液晶モニターにSDカードやUSBメモリーが正しく接続されていますか? ●「記録媒体」で使用するSDカードやUSBメモリーが選択されていますか?(→22ページ)
録画画質が粗い	<ul style="list-style-type: none"> ●電波に干渉をおよぼす機器を使用中ではありませんか?(→7ページ) ●夜間や暗い場所では暗視映像(モノクロ)になります。 ●解像度・画質設定がLOWに設定されていませんか?(→30ページ)

症状	対策と原因
リモートビュー（スマートフォンから本製品へのアクセス）の際、カメラの映像を表示確認できない。	<ul style="list-style-type: none"> ●表示したいシステム（カメラ・液晶モニター）側での以下の理由が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・電源が入っていない。 ・LANケーブルが接続されていない。 ・インターネットに接続されていない。 ※表示したいシステム側がインターネットに正しく接続されていれば、液晶モニター画面右上にアイコンが表示されます。 ●ネット環境の設定上の問題が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ご使用のルーター設定やファイアーウォールなどにより、パケット破棄されている可能性があります。詳しくは、ご使用のインターネットプロバイダーまたはルーター製造メーカーへお問い合わせください。
インターネットに接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ●液晶モニターにACアダプターを接続していますか？（→13ページ） ●LANケーブルは正しく接続されていますか？ ●液晶モニターをモニタースタンドに載せていますか？ <ul style="list-style-type: none"> インターネット接続中は、必ず液晶モニターをモニタースタンドに載せておいてください。 ●ネットワーク状態を示すアイコンが赤く表示されていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> 詳細な状況は「システム」→「ネットワーク」→「ネットワーク情報」で確認することができます。

お手入れについて

汚れたときは

ACアダプターを抜いて、柔らかい布で本体を拭いてください。
 ※汚れがひどいときは、水を含ませて硬く絞った布で拭取ります。

お手入れに使用できないもの

ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは表面をいためますので使用しないでください。

7 その他

■仕様

カメラ/WSC-W03CW-1P

■サイズ	W67×D111×H134mm
■質量	289g
■使用環境温度	-10℃～50℃
■電源	ACアダプター(100V/200V)
■消費電力	4.0W/2.1W
■センサー形式	1/5インチ カラーCMOS
■総画素数	656×488
■レンズ焦点距離	3.6mm
■最低被写体照度	2Lx(赤外線 ON:0Lx)
■視野角	65度
■防水規格	IP64
■夜間可視距離	10m(MAX)
■マイク	—

無線通信部

■無線通信方式	2.4GHz - 2.4835GHz
■スペクトラム拡散	FH-SS
■データレート	最大4.4Mbps
■映像化方式	MPEG4
■通信距離	PCM 300m(MAX)1台 100m(MAX)4台

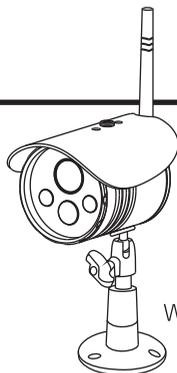
【別売】増設カメラ

- 別売りのカメラを増設して使用可能です。
- 1台の液晶モニターに対して最大4台までカメラを登録して使用できます。

液晶モニター/WSC-W03MW

■サイズ	W213×D25×H120mm
■質量	433g
■使用環境温度	5℃～40℃
■電源	リチウムイオンバッテリー(内蔵) 3.7V 2000mAh 7.4Wh ACアダプター(100V/200V)
■消費電力	8.5W/7.0W(*1) 9.0W/7.5W(*2)
■解像度	800×480
■モニターサイズ	7インチ
■カメラ受信数	最大4台
■ビデオフレームレート	最大30fps
■ビデオ解像度	CIF/VGA
■録画保存媒体	最大 SDカード/32GB USBメモリー/128GB
■ビデオフォーマット	AVI
■バッテリー充電時間	3.5時間
■バッテリー稼働時間	2時間
■カメラ画像輝度調整	4段階
■外部接続端子	モニター/ビデオ出力、USB モニタースタンド/RJ45

- *1 液晶モニター単体
*2 モニタースタンド接続時



WSC-W03CW-1P

カメラ：WSC-W03CW-1P

 206-000363

モニター：WSC-W03MW

 206-000469

保証規定

1. 製品および取扱説明書の記載事項に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ後、表記の期間、無償修理または交換のみさせていただきます。

保証期間は「**お買い上げ日より1年間**」です。

2. 保証期間内でも次の場合は、有償にて修理または交換となります。
 - イ. 異常電圧や指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障。
 - ロ. 法令および取扱説明書に違反した使用や誤用・乱用・移動などの取扱い不注意による故障。
 - ハ. 火災・地震・水害および落雷その他天災地変や盗難などの災害による故障。
 - 二. 使用上の不備や不当な修理・改造および使用不可の場所での使用が起因する故障。
 - ホ. 使用中に生じた傷など外観上の変化。
 - ヘ. 本書の提示がない場合。
3. 遠隔地へのお出張修理をおこなった場合には出張に要する実費を申し受ける場合もあります。
4. 交換の必要が生じた場合は、製品に本書を添えてお買い上げ店へご持参または、当社へ直接ご送付ください。
5. 故障原因確認のため、修理・交換前の部品および製品は、販売店もしくは当社にて引取らせていただきます。

本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

バッテリー交換は保証期間内であっても有償です。

保証書

商品名	ワイヤレスモニタリングカメラ		型式	WSC-W03MOW-1P
保証期間	お買い上げ年月日		年	月
			日より	1 年
お客様様	ご住所			
	氏名		電話	
販売店	店名		ロットNo.	
	住所			

総発売元  日動工業株式会社

総発売元  日動工業株式会社

- 本社 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 札幌営業所 〒003-0822 札幌市白石区菊水元町二条2-3-1 TEL.011(871)0577(代) FAX.011(871)0579
- 東京営業所 〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-14 TEL.03(5683)4010(代) FAX.03(5683)4021
- 名古屋営業所 〒454-0848 名古屋市中区松ノ木町1-32-2 TEL.052(351)3666(代) FAX.052(352)7558
- 大阪営業所 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-17-32 TEL.092(474)7955(代) FAX.092(474)6329

※製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。

2016.03